

授 業 計 画

科目名 『患者の心理学』 前期		講師名 相澤 雅則
		実務経験 無
対象学科名 医療秘書学科 1 年	授業の方法 講義	< 講 義 日 > 水曜日 2 限目
<p>[授業の内容] (学習全体の内容) *授業の全体像</p> <p>医療事務員として患者の心理を理解すること重要である。そのことから、科目は心理学の理論に則り実践的な接遇について学ぶ。 また、病院見学を通じてより効果的に理解を深めていくこととする。</p>		
<p>[到達目標] (どこまでのレベルまでを目標としているか)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 身体器官の名称と機能を理解する。 2. 高齢者に多い病気の特徴を学ぶ。 3. 高齢者に多い病気の内容を理解する。 4. 病院見学により実践から学ぶ。 5. 患者の心理についての理論を理解する。 6. 高齢者の心理を理解する。 		
<p>[検 証] (学生の理解度を確認する方法) 例) 小テストの実施など。</p> <p>理論と実践に基づいた授業の内容を練習問題により検証する。</p>		
<p>[使用テキスト・参考文献]</p> <p>*使用した場合のみ</p> <p>「老人・障害者の医学と心理」(建帛社)</p>	<p>[成績評価の方法・基準]</p> <p>各期の授業内容を設問する。</p> <p>*評価基準は評価記入用紙による。</p>	

回数	授 業 内 容
1	自己覚地について
2	脳の機能・傾聴技法
3	神経の機能・非言語
4	骨の名称 他者理解
5	病院見学事前情報収集
6	病院見学質問事項
7	佐倉中央病院見学
8	見学まとめ・感想①
9	見学まとめ・感想②
10	見学まとめ・感想③
11	振り返り
12	患者の心理について
13	マズローの欲求階層・フラストレーション
14	行動・適応機制
15	前期定期試験

授 業 計 画

科目名 『 患者・看護論 』 後期 患者の心理学（現行科目）		講師名 相澤 雅則
		実務経験 無
対象学科名 医療秘書学科 1 年	授業の方法 講義	< 講 義 日 > 水曜日 2 限目
[授業の内容] (学習全体の内容) *授業の全体像 医療事務員として患者の心理を理解すること重要である。そのことから、科目は心理学の理論に則り実践的な接遇について学ぶ。また、病院見学を通じてより効果的に理解を深めていくこととする。		
[到達目標] (どこまでのレベルまでを目標としているか) 7. 高齢者に多い病気の特徴を学ぶ。 8. 高齢者に多い病気の内容を理解する。 9. 病院見学により実践から学ぶ。 10. 患者の心理についての理論を理解する。 11. 高齢者・障害者の心理を理解する。		
[検 証] (学生の理解度を確認する方法) 例) 小テストの実施など。 理論と実践に基づいた授業の内容を練習問題により検証する。		
[使用テキスト・参考文献] *使用した場合のみ 「老人・障害者の医学と心理」(建帛社)	[成績評価の方法・基準] 各期の授業内容を設問する。 *評価基準は評価記入用紙による。	

回数	授 業 内 容
1	高齢者に多い病気
2	病院見学事前情報収集
3	病院見学質問事項
4	質問事項・仮説
5	病院見学まとめ・感想①
6	病院見学まとめ・感想②
7	病院見学まとめ・感想③
8	病院見学まとめ・感想④
9	個別発表
10	高齢者の心理について①
11	高齢者の心理について②
12	障害者の心理について①
13	障害者の心理について②
14	振り返り
15	後期定期試験